



2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長
社長執行役員 （氏名） 佐藤 浩一

問合せ先責任者（役職名） 事業管理本部財務統括部
経理部シニアマネジャー （氏名） 金子 基樹 （TEL）0258(24)3311

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	127,954	21.9	△250	—	1,313	—	△792	—	△1,131	—	20,281	—
2022年3月期第2四半期	105,001	18.5	△1,827	—	△1,096	—	△2,824	—	△3,087	—	△2,038	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△18.76	△18.76
2022年3月期第2四半期	△51.19	△51.19

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	368,306	213,742	204,124	55.4
2022年3月期	329,553	194,874	186,257	56.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	247,000	10.5	2,000	—	700	—	11.61	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	60,907,599株	2022年3月期	60,907,599株
2023年3月期2Q	559,571株	2022年3月期	584,051株
2023年3月期2Q	60,336,007株	2022年3月期2Q	60,314,146株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する論旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、2022年11月30日に証券アナリスト及び機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(報告企業)	11
(作成の基礎)	11
(重要な会計方針)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、127,954百万円(前年同四半期比21.9%増)、営業損失は、250百万円(前年同四半期は1,827百万円の営業損失)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は、1,131百万円(前年同四半期は3,087百万円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

車載部品事業は、四輪車用計器等が増加し、売上収益は100,879百万円(前年同四半期比27.5%増)となりましたが、営業損失は1,049百万円(前年同四半期は2,795百万円の営業損失)となりました。

民生部品事業は、空調コントローラー等が増加し、売上収益は8,514百万円(前年同四半期比42.9%増)、営業利益は371百万円(前年同四半期は16百万円の営業損失)となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売が減少し、売上収益は4,167百万円(前年同四半期比16.4%減)、営業利益は96百万円(前年同四半期比72.8%減)となりました。

ディスプレイ事業は、LCD製品が減少し、売上収益は461百万円(前年同四半期比40.9%減)、営業損失は542百万円(前年同四半期は399百万円の営業損失)となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が増加し、売上収益は10,813百万円(前年同四半期比0.1%増)、営業利益は539百万円(前年同四半期比31.4%増)となりました。

その他は、情報システムサービス等が減少し、売上収益は3,116百万円(前年同四半期比7.0%減)、営業利益は398百万円(前年同四半期比28.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産については、棚卸資産、その他の金融資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ38,752百万円増加し、368,306百万円となりました。

負債については、その他の金融負債が減少したものの、借入金、短期従業員給付の増加等により、前連結会計年度末に比べ19,883百万円増加し、154,563百万円となりました。

資本については、利益剰余金が減少したものの、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べ18,868百万円増加し、213,742百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	24,796	25,525
営業債権及びその他の債権	40,502	51,590
その他の金融資産	78,001	91,358
棚卸資産	69,577	85,892
その他の流動資産	8,991	9,127
流動資産合計	221,870	263,494
非流動資産		
有形固定資産	67,125	67,455
のれん及び無形資産	8,097	8,071
営業債権及びその他の債権	455	503
その他の金融資産	27,931	26,142
繰延税金資産	3,193	2,449
その他の非流動資産	879	189
非流動資産合計	107,683	104,811
資産合計	329,553	368,306

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	40,432	43,330
借入金	56,047	69,172
その他の金融負債	1,897	2,086
未払法人所得税等	1,315	1,124
短期従業員給付	4,817	5,956
引当金	778	635
その他の流動負債	1,329	1,120
流動負債合計	106,618	123,427
非流動負債		
借入金	13,084	17,367
その他の金融負債	3,064	2,252
長期従業員給付	4,091	4,278
引当金	184	213
繰延税金負債	7,331	6,734
その他の非流動負債	304	289
非流動負債合計	28,061	31,135
負債合計	134,679	154,563
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	4,438	4,402
利益剰余金	149,946	147,608
自己株式	△1,014	△972
その他の資本の構成要素	18,392	38,591
親会社の所有者に帰属する持分合計	186,257	204,124
非支配持分	8,616	9,618
資本合計	194,874	213,742
負債及び資本合計	329,553	368,306

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	105,001	127,954
売上原価	△89,271	△110,385
売上総利益	15,729	17,569
販売費及び一般管理費	△17,663	△18,259
その他の収益	330	677
その他の費用	△222	△238
営業損失	△1,827	△250
金融収益	812	1,706
金融費用	△82	△142
税引前四半期利益又は損失(△)	△1,096	1,313
法人所得税費用	△1,727	△2,106
四半期損失	△2,824	△792
四半期損失の帰属		
親会社の所有者	△3,087	△1,131
非支配持分	263	339
四半期損失	△2,824	△792
1株当たり四半期損失		
基本的1株当たり四半期損失	△51.19	△18.76
希薄化後1株当たり四半期損失	△51.19	△18.76

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期損失	△2,824	△792
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	103	△1,199
純損益に振り替えられることのない 項目合計	103	△1,199
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	681	22,273
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	681	22,273
税引後その他の包括利益	785	21,074
四半期包括利益	△2,038	20,281
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△2,418	19,066
非支配持分	379	1,215
四半期包括利益	△2,038	20,281

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,455	157,449	△1,045	7,542	—
四半期包括利益						
四半期損失(△)	—	—	△3,087	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	103	—
四半期包括利益合計	—	—	△3,087	—	103	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,206	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	7	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△30	—	30	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	0	—	△0	—
所有者との取引等合計	—	△23	△1,206	30	△0	—
期末残高	14,494	4,432	153,156	△1,015	7,645	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△3,672	3,869	179,222	7,307	186,530
四半期包括利益					
四半期損失(△)	—	—	△3,087	263	△2,824
その他の包括利益	565	669	669	116	785
四半期包括利益合計	565	669	△2,418	379	△2,038
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,206	△112	△1,318
株式に基づく報酬取引	—	—	7	—	7
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	0	—	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△0	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△0	△1,198	△112	△1,311
期末残高	△3,106	4,538	175,606	7,573	183,179

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,438	149,946	△1,014	7,533	—
四半期包括利益						
四半期損失(△)	—	—	△1,131	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,199	—
四半期包括利益合計	—	—	△1,131	—	△1,199	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,206	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	6	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△42	—	42	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△35	△1,206	42	—	—
期末残高	14,494	4,402	147,608	△972	6,334	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	10,858	18,392	186,257	8,616	194,874
四半期包括利益					
四半期損失(△)	—	—	△1,131	339	△792
その他の包括利益	21,397	20,198	20,198	875	21,074
四半期包括利益合計	21,397	20,198	19,066	1,215	20,281
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,206	△213	△1,420
株式に基づく報酬取引	—	—	6	—	6
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	0	—	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,199	△213	△1,413
期末残高	32,256	38,591	204,124	9,618	213,742

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は損失(△)	△1,096	1,313
減価償却費及び償却費	5,657	6,063
減損損失	110	136
受取利息及び受取配当金	△713	△1,071
支払利息	82	142
固定資産売却損益(△は益)	33	△349
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	7,931	△7,186
棚卸資産の増減額(△は増加)	△11,381	△11,338
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	195	△1,978
引当金の増減額(△は減少)	△85	△144
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	155	73
為替差損益(△は益)	△153	758
その他	1,778	2,299
小計	2,513	△11,279
利息及び配当金の受取額	705	962
利息の支払額	△99	△166
法人所得税の支払額	△1,364	△1,742
その他	△60	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,693	△12,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△63	127
有形固定資産及び無形資産の取得による 支出	△3,009	△4,862
有形固定資産及び無形資産の売却による 収入	89	299
投資有価証券の取得による支出	△34	△67
投資有価証券の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△1	△6
貸付金の回収による収入	3	117
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による支出	△120	—
その他	△1	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,137	△4,402

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,800	13,200
長期借入れによる収入	3,000	9,000
長期借入金の返済による支出	△7,795	△3,620
リース負債の返済による支出	△1,014	△994
非支配持分への配当金の支払額	△177	△967
自己株式の純増減額(△は増加)	0	0
配当金の支払額	△1,205	△1,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,392	15,411
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	1,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,826	728
現金及び現金同等物の期首残高	41,650	24,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,824	25,525

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(報告企業)

日本精機株式会社(以下「当社」という。)は日本国に所在する企業であります。当第2四半期連結会計期間(2022年7月1日から2022年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)から構成されております。当社グループは車載部品事業、民生部品事業、樹脂コンパウンド事業、ディスプレイ事業、自動車販売事業を主な事業としております。

(作成の基礎)

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、国際会計基準第34号「期中財務報告」に準拠して作成しております。当社は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たしているため、同第93条の規定を適用しております。

(2) 測定の基礎

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定される特定の金融商品等を除き、取得原価に基づき計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

(重要な会計方針)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。なお、当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、グループ通算制度を適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	79,115	5,957	4,985	781	10,807	101,648	3,352	105,001	—	105,001
セグメント間の 内部売上収益又は振替 高	—	—	442	—	5	447	4,956	5,404	△5,404	—
計	79,115	5,957	5,428	781	10,813	102,096	8,308	110,405	△5,404	105,001
セグメント利益又は損失 (△)	△2,795	△16	352	△399	410	△2,448	559	△1,888	61	△1,827
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	812
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△82
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△1,096

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額61百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	100,879	8,514	4,167	461	10,813	124,837	3,116	127,954	—	127,954
セグメント間の 内部売上収益又は振替 高	—	—	792	—	4	796	5,671	6,467	△6,467	—
計	100,879	8,514	4,960	461	10,817	125,633	8,788	134,422	△6,467	127,954
セグメント利益又は損失 (△)	△1,049	371	96	△542	539	△584	398	△186	△63	△250
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,706
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△142
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,313

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△63百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。